



昨年11月22日、長年同一職業に従事し、優れた技能を社会発展のために役立て、功績のあった技能職者を顕彰する「令和5年度南国市技能功労者表彰式」が行われました。受賞者の方を紹介します(順不同)。

川村 貴士 さん(植野) 木製建具製造・工事業/経歴40年



中学校卒業と同時に父が経営する川村建具店に入職されました。他者が作る事が難しい細かな組子細工技術を有するなど、手作業の優れた技術を要する建具を作ることを得意とされています。現在は、若者向けのデザインの建具作りや若い方への技術伝承を熱心に行われています。



大西 茂男 さん(大浦甲) 柔道整復師/経歴56年



昭和46年大西接骨院を開業されました。以来、常に技術研鑽に精励し、問診、視診、触診など徒手検査の卓越した技能により市民の健康増進に取り組んでいます。また、高知県柔道整復師会の理事や幹事を務め、柔道整復師の地位向上や団体の発展に大きく貢献されました。



9/3 令和5年度第45回「少年の主張」高知県大会表彰式

(県民文化ホール グリーンホール)

令和5年度第45回「少年の主張」高知県大会で、北陵中学校3年和田陽南子さんの作文「『普通』にとられない社会へ」が最優秀賞を受賞しました。

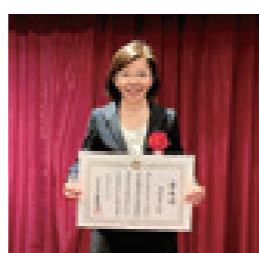
高知県代表として全国大会へも出場、「国立青少年教育振興機構努力賞」を受賞しました。



11/5 高知県知事表彰・11/25 高知県子ども会連合会表彰

令和5年度「子ども・若者育成支援推進強調月間」高知県大会で、南国市子ども会連合会長・山本綾子さんが高知県知事表彰を受賞しました。また、第48回高知県子ども会連合会育成大会高知大会にて同運営委員・伊藤正一さんが高知県子ども会連合会表彰を受賞しました。

両名とも南国市の子ども会活動に長期に携わり、青少年の健全育成や指導に多大な貢献をされていることで、今回の受賞となりました。



あけましておめでとうございます

安心して心豊かに暮らせるまちづくりを

あけましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年5月に、新型コロナウイルス感染症は感染法上の位置づけが「5類」へと移行し、感染防止対策を徹底・継続しながら、社会経済活動との両立を図ってまいりました。各地域ではお祭りやイベントも再開され、本市の夏祭り「土佐のまほろば祭り」も4年ぶりに吾岡山で開催されるなど、かつてのにぎわいが戻りつつあります。

一方で、ウクライナ情勢や歴史的な円安等によりエネルギー・食品品等の物価高騰が、市民生活や地域経済活動に影響を及ぼしており、引き続き、市民生活を守り、事業者の経営維持に向け、支援を行ってまいります。

うれしいお知らせとして、2025年前期のNHK連続テレビ小説「あんぱん」の制作が決定し、本市の名誉市民である、やなせたかし先生がモデルとして描かれます。後免町で少年期を過ごされた、やなせ先生のこれまでの功績を改めて顕彰するとともに、これを機会に本市への観光誘客につなげられるよう取り組んでまいります。

本年におきましても、都市計画道路の整備、新図書館の建設、また国営ほ場整備事業について順次進めていく予定としております。併せて、南海トラフ地震に向けた防災・減災対策や、子育て環境の充実を図ることで、市民の皆さまが、安心して心豊かに暮らせるまちづくりを進めてまいります。今後とも市政へのご協力をお願い申し上げますとともに、本年が、市民の皆さまにとりまして、幸多き年となりますようお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。



南国市長
平山 耕三

皆さまとともに南国市発展に向けて

あけましておめでとうございます。皆さま健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。年の初めにあたりまして、市議会を代表し、謹んでご挨拶申し上げます。

近年は新型コロナウイルスの影響で、さまざまな活動が自粛や制約を受けておりましたが、昨年5月に感染症法上の位置づけが「5類」へ移行したことで、社会活動の復調の兆しも見えてきたところです。今後は感染防止対策に取り組みながら、従前のようにお過ごしいただけますことを心より願っております。

本市では、待望の文化ホールの地域交流センターM.I.A.R.E!が完成し、さまざまな活動拠点として、多くの皆さまにご利用いただいております。本年は、JR後免駅前広場の整備や図書館の建設、都市計画道路の整備等が進められるなど、景観の変化だけでなく利便性の向上が期待されます。

市民の皆さまの思いが、目に見える形として広がっていく中、にぎわい創出においては、NHK連続テレビ小説「らんまん」に続き、「あんぱん」の放送をきっかけに、観光誘客への取り組みにも注力してまいります。

少子高齢化が進む中、本市の人口増へ向けての課題は山積しております。自然豊かな中山間対策と並行して、空き家の活用を含め、移住定住施策を充実させることが急がれます。市民の皆さまのお声を市政に届け、皆さまの想いを目に見える形にしていくことを目指し、市議会として全力で取り組んでまいります。

新たな年が皆さまにとりまして、希望あふれる幸多き年となりますよう、心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



南国市議会議長
岩松 永治